RIETI Discussion Paper Series XX-J-00X

**2021年4月**

**民主主義の呪い：2020年からの洞察**

成田悠輔（経済産業研究所、イェール大学）

須藤亜佑美（イェール大学）

要　　旨

民主的な政治体制の国ほど、2020年にはGDPの損失が大きく、新型コロナウイルスによる死亡者数も多い。5つの異なる操作変数手法を用いて、民主主義が富と健康の損失の主な原因であることを発見した。この影響は世界的なものであり、中国や米国だけが原因ではない。民主主義が負の影響を与える主な要因は、流行の初期段階での封じ込め政策の弱さと狭さであり、政策の導入の速さではない。

キーワード：民主主義、経済成長、公衆衛生、パンデミック、操作変数法

|  |
| --- |
| RIETIディスカッション・ペーパーは、専門論文の形式でまとめられた研究成果を公開し、活発な議論を喚起することを目的としています。論文に述べられている見解は執筆者個人の責任で発表するものであり、所属する組織及び（独）経済産業研究所としての見解を示すものではありません。 |